

元気な津奈木っ子とともに！

私はこの4月に着任しました校長の船場孝洋です。3月まで津奈木中学校の校長をしていましたので、ご存じの方が多いかと思えます。自分の母校である小学校、中学校の両方で校長ができることに幸せを感じているところです。私は昭和40年生まれで、実家は古川。小学校当時は36人学級の学年2クラス。中学校になると110人でした。ソフトボールやドッチボールで遊んだ記憶が残っています。毎日楽しい小学校生活でした。

さて、10日(月)に始業式・入学式を行い、令和5年度津奈木小学校の学校生活がスタートしました。15人の新一年生を迎え、今年度の児童数は181人です。この子供たちにもたくさんの楽しい思い出をつくってほしいと思っています。私の一番の願いは、子供も職員も笑顔あふれる学校にすることです。子供たちが「先生大好き！」と笑顔で言ってくれるようになったら、必ず勉強も頑張るようになります。そんな信頼関係のある学校づくりに取り組みます。PTA並びに地域の皆様のご支援をお願いします。



感謝！地域の方々に見守られて・・・



この日街頭に立った校長に、多くの子供たちが元気な声で「おはようございます」とあいさつしてくれました。地域の方にも言えるようになってほしいですね。きつとなります！

3年前に中学校に着任したときから見てきた光景。それは、子供たちが安全に登下校できるように、町婦人会の方々、地域の有志の方々、PTAの方々による見守りと送迎です。毎朝いっしょに歩いて送ってくださる保護者の皆さん。ありがとうございます。

たくさんの方々を支えられて子供たちの安全が守られています。写真を撮影した4月11日は警察の方も同行され、見守っていただきました。

この度、津奈木小PTA見守り隊の活動に対して、交通安全協会から表彰をしていただくことになりました。

皆様、今後ともよろしくお願いします。

【後記】

34年前、私は半年間この学校に勤めたことがあります。当時の児童が今はPTAとしてご活躍です。私が気付かない場合は教えてください。お世話になりますが、よろしくお願いします。

津奈木小学校だより 4月号 令和5年4月12日

津奈木の風

校長 船場 孝洋